

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

日本をベースとした優良な国際ラグジュアリーホテルチェーンとしての地位確立

② 中長期の経営戦略

1. 筋肉質な企業体質の維持向上

不透明感に耐えうる組織づくり。現下の経営環境に対応できる体質強化

2. 事業展開の推進

グループビジョン実現に向けた事業展開を着実に進める

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・地政学リスクの継続
- ・為替動向の変化への対応
- ・エネルギー価格・物価上昇への対応

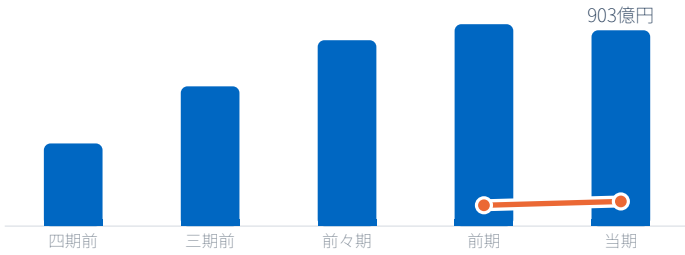
② 労働市場の逼迫

- ・慢性的な人手不足への対処

面接で使えるポイント

- ・日本をベースとした国際ラグジュアリーホテルチェーン確立の実現可能性
- ・地政学リスクや為替変動などの経営環境変化への対応戦略
- ・人手不足の中での事業成長をどう実現するか

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
903億円営業利益率
12.6%財務健康度
48点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 44.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

